

憲法3000万署名ニュース

No.1 (2018.2.5)
兵庫県高等学校
教職員組合

海外で戦争する自衛隊にしないために 憲法3000万署名にご協力ください

第196回通常国会が1月22日開会しました。安倍首相は国会内で開かれた自民党両院議員総会で、憲法改正について「長年、党是として掲げている。実現の時を迎えている。責任を果たしていこう」と述べ、強い意欲を示しました。年内にも国会で改憲を発議し、国民投票を実施する。これが自民党が描く最速のシナリオとされています。

戦後70年、日本は一度も戦争で殺し殺されるような事態を起こしていません。これは憲法9条があったからです。しかし、憲法9条に自衛隊が明記されれば、安保関連法（戦争法）により、自衛隊は自由に海外で戦争をすることが可能になってしまいます。

私たちは、教え子を戦場に送らないために、そして平和憲法をないがしろにする安倍政権による「改憲」を阻止するために、「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名（憲法3000万署名）」に取り組んでいます。全国で3000万人の賛同を得て、改憲発議を止めさせるのが目的です。

あなたの一筆が平和憲法を守ります。そしてそれは、再び戦争をしない平和な日本を次の世代へつなげていく一歩でもあります。ぜひご協力ください。

世論は改憲反対が多数

世論は憲法改正に反対で、改憲の論議を急ぐべきではないとしている人が過半数です。世論調査会が1月3日に実施した調査では、下記のような結果となっています。

世論調査の主な結果		
憲法問題への関心	関心がある	25.8%
	ある程度関心がある	46.2%
	あまり関心がない	20.1%
	関心がない	7.1%
安倍首相の下での憲法改正	賛成	39.2%
	反対	53.1%
改憲の国会論議	急ぐべきだ	28.8%
	急ぐ必要はない	67.2%

※日本世論調査会調べ、合計は100%にならない

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

2017年5月3日、安倍晋三首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」「2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に強まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の粘り強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改憲に反対し、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。

— 請 願 事 項 —

1. 憲法第9条を変えないでください。
2. 憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

氏 名	住 所

第一次集約 2017年12月20日 第二次集約 2018年4月25日 第三次集約 2018年5月末

呼びかけ団体 **安倍9条改憲NO! 全国市民アクション**

連絡先 1000人委員会 ☎03-3525-2920 / 9条撤す会 ☎03-3221-4688
憲法共同センター ☎03-5942-5611 / 9条の会 ☎03-3221-5075

取組団体

全日本教職員組合(全教)・教組共闘連絡会